

# 大和郡山市

## 子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

(就学前児童保護者用)

### 調査ご協力をお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

大和郡山市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、早ければ平成 27 年度から計画的に給付・事業の整備を実施する予定です。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

また、本調査は、就学前のお子さんのいるご家庭から無作為に選ばせていただき、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。なお、回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 10 月 大和郡山市

### 【ご記入に当たってのお願い】

- アンケートにはお子さんの保護者の方がご記入ください。特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- ひとり親家庭の方は、父親や母親に関する項目については、該当する部分のみご記入ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。
- 時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制（例：午後 6 時→18 時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

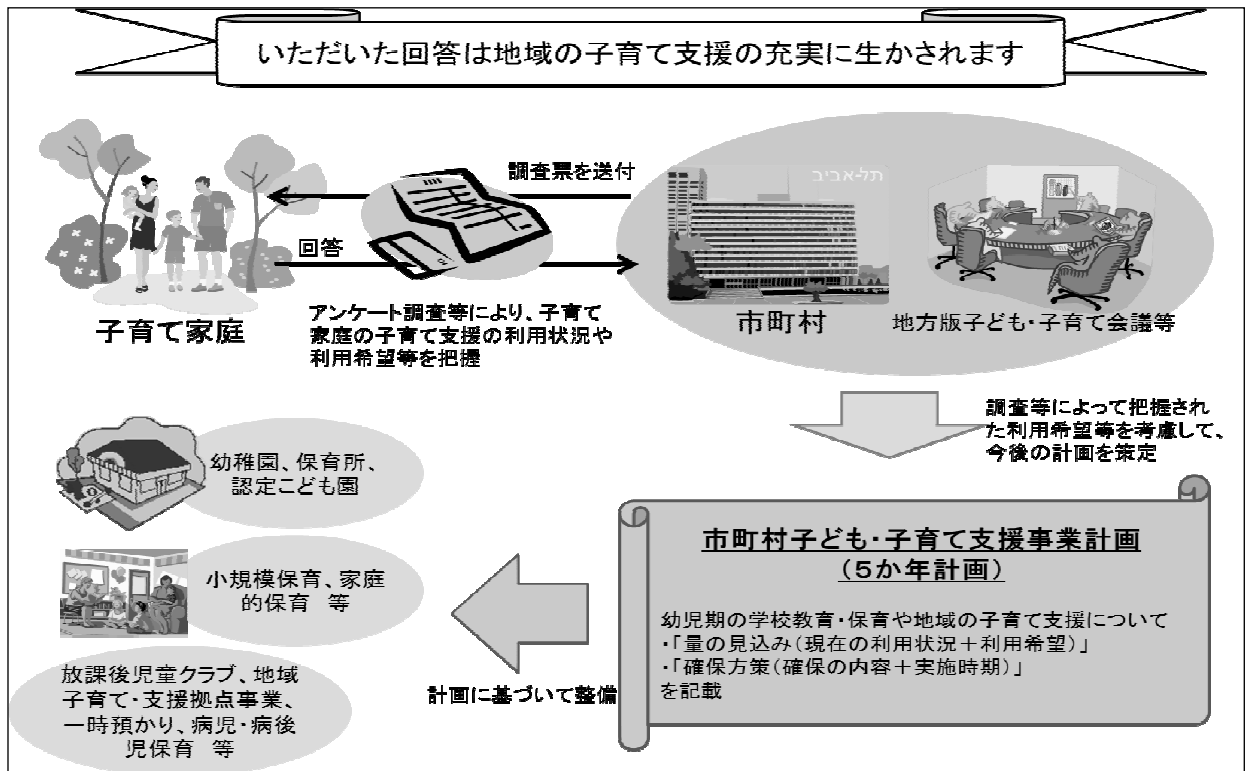
ご記入がすみましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに 11 月 4 日（月・祝）までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

大和郡山市 福祉健康づくり部 こども福祉課  
電話：0743-53-1542 FAX：0743-53-1049

## 回答するに当たってお読みください

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
 地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。



### ～用語の定義～

この調査票における用語の定義は以下のとおりです

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問14-2までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています



## お住まいの地域・ご家族の状況等についてうかがいます。



問1 お住まいの小学校区はどちらですか。(ひとつに○)

- |                 |            |            |          |
|-----------------|------------|------------|----------|
| 1. 郡山南小学校       | 2. 郡山北小学校  | 3. 郡山西小学校  | 4. 矢田小学校 |
| 5. 筒井小学校        | 6. 平和小学校   | 7. 治道小学校   | 8. 昭和小学校 |
| 9. 片桐小学校        | 10. 片桐西小学校 | 11. 矢田南小学校 |          |
| 12. わからない(大和郡山市 |            | 町)         |          |

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( )内に数字でご記入ください。

平成( )年 ( )月生まれ

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

お子さんの数( )人 末子の生年月月 平成( )年( )月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(ひとつに○)

- |       |       |           |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他( ) |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(ひとつに○)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(ひとつに○)

- |          |           |         |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親   | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他( ) |         |



## 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。



問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(どの施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるすべてに○)

- |          |        |           |           |
|----------|--------|-----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親  | 3. 父親     | 4. 祖父母    |
| 5. 幼稚園   | 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. その他( ) |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも大きく影響すると思われる環境はどれですか。(あてはまるすべてに○)

- |           |           |        |        |
|-----------|-----------|--------|--------|
| 1. 家庭     | 2. 地域     | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他( ) |        |        |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるすべてに○)

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |         |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |         |
| 5. いずれもない                          | ⇒ 問10へ  |

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるすべてに○)

- |                                                     |
|-----------------------------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他 ( )                                          |

問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるすべてに○)

- |                                                   |
|---------------------------------------------------|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他 ( )                                        |

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。(ひとつに○)

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. ある ⇒ 問10-1へ | 2. ない ⇒ 問10-2へ |
|----------------|----------------|

問10-1 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるすべてに○)

- |                       |                               |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー          | 2. その他の親類(親、きょうだいなど)          |
| 3. 隣近所の人、地域の知人、友人     | 4. 職場の人                       |
| 5. 保育所、幼稚園、学校の保護者仲間   | 6. 子育て支援センター等の仲間              |
| 7. 保育士                | 8. 幼稚園の先生                     |
| 9. 学校の先生              | 10. かかりつけの医師                  |
| 11. ベビーシッター           | 12. 保健センター(さんて郡山)の保健師や栄養士     |
| 13. 専門カウンセリング(臨床心理士等) | 14. 親子たんどん広場の家庭教育アドバイザーやサポーター |
| 15. 子育て支援センターの保育士     | 16. 母子自立支援員                   |
| 17. 子ども家庭相談センター       | 18. 民生委員・児童委員・主任児童委員          |
| 19. 保健所               | 20. 電話相談                      |
| 21. 育児書・育児雑誌          | 22. インターネット                   |
| 23. その他 ( )           |                               |

問 10-2 問 10 で「2」に○をつけた方にうかがいます。あなたは、子育てに対する負担感や不安感を感じますか。(ひとつに○)

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる    | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. 全く感じない         |
| 5. なんともいえない        |                   |

問 11 あなたの子育てが、地域の人や社会に支えられていると感じますか。(ひとつに○)  
また、感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。枠内の選択肢から選び、番号をご記入ください。番号はいくつでもかまいません。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 感じる →番号を選択( ) | 2. 感じない →番号を選択( ) |
|------------------|-------------------|

【選択肢】

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 近所の人              | 2. 民生委員・児童委員や自治会などの地域団体の人 |
| 3. 地域活動を行っているNPOなどの人 | 4. 市役所の職員                 |
| 5. その他( )            |                           |

問 12 地域の子どもの遊び場について、日ごろ特に不満に感じていることは何ですか。  
(○は3つまで)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 近くに遊び場がない                          |
| 2. 雨の日に遊べる場所がない                       |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない                  |
| 4. 遊具などの種類が充実していない                    |
| 5. 不衛生である                             |
| 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする                 |
| 7. 遊具など設備が古くて危険である                    |
| 8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない             |
| 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない            |
| 10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない |
| 11. 遊び場周辺の道路が危険である                    |
| 12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいらない      |
| 13. その他( )                            |
| 14. 特に感じることはない                        |

問 13 地域子育て支援センターや親子たんとん広場に対して特にどのような事業が必要だと思われるか。(ひとつに○)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 子育てに関する総合的な相談ができること              |
| 2. 子育ての情報を収集・発信すること                 |
| 3. 子育てサークルなどの紹介やサークルを育成すること         |
| 4. 施設の開放や親子教室など保護者と子どもがともに遊べる場があること |
| 5. 子育てしている親子相互が交流できる機会や場があること       |
| 6. 子育てに関する講演会やイベントなどを開催すること         |
| 7. 子育てに関する講習会などを開催すること              |
| 8. 特に望まない                           |
| 9. その他( )                           |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 14 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

～記入していただきたいこと～

- ◇（１）母親、（２）父親の両方にご回答ください。（父子家庭、母子家庭の場合はいずれかで構いません）
- ◇選択肢「１」～「４」（就労している）のいずれかに○をつけた方で、週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」「家を出る時間と帰宅時間」をお答えください。
- ◇就労日数や就労時間、出勤・帰社時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
- ◇産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
- ◇（ ）内には数字をご記入ください。時間は、必ず（例）８時～１８時のように、２４時間制でお答えください。

（１）母親【父子家庭の場合、記入は不要です】

選択肢	内容	１週当たり	１日当たり	家を出る時間	帰宅時間	
1	フルタイム ※1	( ) 日	( ) 時間	( ) 時	( ) 時	⇒ 問 15 へ
2	フルタイム ※1 【産休・育休・介護休業中である】	( ) 日	( ) 時間	( ) 時	( ) 時	
3	パート・アルバイト等 ※2	( ) 日	( ) 時間	( ) 時	( ) 時	⇒ 問 14-1 へ
4	パート・アルバイト等 ※2 【産休・育休・介護休業中である】	( ) 日	( ) 時間	( ) 時	( ) 時	
5	以前はフルタイム又はパート・アルバイト等で就労していた	} 現在就労していない				⇒ 問 14-2 へ
6	これまで就労したことがない					

※1 「フルタイム」…1週5日程度・1日8時間程度の就労のことです。

※2 「パート・アルバイト等」…フルタイム以外の就労のことです。

（２）父親【母子家庭の場合、記入は不要です】

選択肢	内容	１週当たり	１日当たり	家を出る時間	帰宅時間	
1	フルタイム ※1	( ) 日	( ) 時間	( ) 時	( ) 時	⇒ 問 15 へ
2	フルタイム ※1 【産休・育休・介護休業中である】	( ) 日	( ) 時間	( ) 時	( ) 時	
3	パート・アルバイト等 ※2	( ) 日	( ) 時間	( ) 時	( ) 時	⇒ 問 14-1 へ
4	パート・アルバイト等 ※2 【産休・育休・介護休業中である】	( ) 日	( ) 時間	( ) 時	( ) 時	
5	以前はフルタイム又はパート・アルバイト等で就労していた	} 現在就労していない				⇒ 問 14-2 へ
6	これまで就労したことがない					

※1 「フルタイム」…1週5日程度・1日8時間程度の就労のことです。

※2 「パート・アルバイト等」…フルタイム以外の就労のことです。

問 14-1 問 14 の (1) または (2) で「3」もしくは「4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。

(母親、父親それぞれひとつに○)

母親	父親	内 容
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 14-2 問 14 の (1) または (2) で「5」もしくは「6」(現在就労していない) に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。

(母親、父親それぞれひとつに○、該当する ( ) 内には数字を記入)

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週間当たり( )日 1日当たり( )時間
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週間当たり( )日 1日当たり( )時間
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

**宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の  
利用状況についてうかがいます。**

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(ひとつに○)

1. 利用している ⇒ 問 15-1～4へ

2. 利用していない ⇒ 問 15-5へ

問 15-1 問 15-1～4は、問 15 で「1」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるすべてに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの)	6. 家庭的保育室 (保育士などの保育者の家庭等で子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業 (ベビーシッター))
11. こどもサポートセンター (地域の会員相互の助け合いサービス)	12. その他 ( )

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、1週間や1日当たり平均的にどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

( ) 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず (例) 9時～18時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週間当たり ( ) 日	1日当たり ( ) 時間 [( ) 時)～( ) 時)]
--------------	------------------------------

(2) 希望

1週間当たり ( ) 日	1日当たり ( ) 時間 [( ) 時)～( ) 時)]
--------------	------------------------------

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(ひとつに○)

1. 大和郡山市内	2. 大和郡山市外
-----------	-----------



問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

(あてはまるすべてに○)

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| 1. 現在就労している            | 2. 就労予定がある、または求職中である      |
| 3. 家族・親族などを介護しなければならない | 4. 病気や障がいがある              |
| 5. 学生である               | 6. 1～5までの事情はないが、子どもの教育のため |
| 7. その他( )              |                           |

⇒ 問 16 へ

問 15-5 問 15 で「2」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。

(あてはまるすべてに○)

- |                                        |
|----------------------------------------|
| 1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている                   |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている                  |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない               |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない             |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない           |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない         |
| 8. 子どもがまだ小さいため( 歳くらいになったら利用しようと考えている)  |
| 9. その他( )                              |

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業は何ですか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるすべてに○)

- |                                                            |                                                |
|------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 1. 幼稚園<br>(通常の就園時間の利用)                                     | 2. 幼稚園の預かり保育<br>(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所<br>(国が定める基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)      | 4. 認定こども園<br>(幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)              |
| 5. 小規模な保育施設<br>(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6~19 人のもの) | 6. 家庭的保育室<br>(保育士などの保育者の家庭等で子どもを保育する事業)        |
| 7. 事業所内保育施設<br>(企業が主に従業員用に運営する施設)                          | 8. 自治体の認証・認定保育施設<br>(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 9. その他の認可外の保育施設                                            | 10. 居宅訪問型保育<br>(保育者が子どもの家庭で保育する事業 (ベビーシッター))   |
| 11. こどもサポートセンター<br>(地域の会員相互の助け合いサービス)                      | 12. その他<br>( )                                 |

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(ひとつに○)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 大和郡山市内 | 2. 大和郡山市外 |
|-----------|-----------|







問 22-5 問 22-1で「ウ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(ひとつに○、問 22-1のウ～クで回答した日数のうち、仕事を休んで看たかった日数についても数字で記入)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ( ) 日 ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 22-6 へ      |

問 22-6 問 22-5で「2」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない   |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない   | 4. 仕事が多忙等で休みづらい |
| 5. その他 ( )           |                 |

**宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を  
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 23 お子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。(日中の定期的な保育や病気のため以外)

(あてはまるすべてに○、1年間の利用日数(おおよそ)も( )内に数字で記入)

利用している事業・日数(年間)		
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	( ) 日	⇒ 問 24 へ
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ)	( ) 日	
3. こどもサポートセンター (地域の会員相互の助け合いサービス)	( ) 日	
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保育する事業)	( ) 日	
5. ベビーシッター	( ) 日	
6. その他 ( )	( ) 日	
7. 利用していない		⇒ 問 23-1 へ

問 23-1 問 23で「7」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- |                       |                                   |
|-----------------------|-----------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない        | 2. 利用したい事業が地域にない                  |
| 3. 地域の事業の質に不安がある      | 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い         | 6. 利用料がわからない                      |
| 7. 自分が事業の対象になるのかわからない | 8. 事業利用方法(手続き等)がわからない             |
| 9. その他 ( )            |                                   |

⇒ 問 24 へ

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。  
 (利用希望の有無について、ひとつに○、必要な日数を記入、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を ( ) 内に数字で記入)

1. 利用したい → 年間 計 ( ) 日 (目的別)	} ⇒ 問 24-1 へ
①私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的 ( ) 日	
②冠婚葬祭、子どもの保護者の通院 ( ) 日	
③不定期の就労 ( ) 日	
④その他 ( ) ( ) 日	
2. 利用する必要はない ⇒ 問25へ	

問 24-1 問 24 で「1」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるすべてに○)

1. 幼稚園・保育所等で子どもを保育する事業
2. 地域子育て支援拠点等、小規模施設で子どもを保育する事業
3. こどもサポートセンター等、地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業
4. その他 ( )

問 25 この1年間に、保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊りがけで預けなければならないことはありましたか。(ひとつに○)

1. あった(預け先がみつからなかった場合を含む)	⇒ 問 25-1 へ
2. なかった	⇒ 問 26 へ

問 25-1 問 25 で「1」に○をつけた方にうかがいます。この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。(あてはまるすべてに○、それぞれの日数も ( ) 内に数字で記入)

1. (同居者を含む) 親族・知人に預けた ( ) 泊	} ⇒ 問25-2 へ
2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した ( ) 泊 (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	
3. 認可外保育施設やベビーシッター等の保育事業を利用した ( ) 泊	} ⇒ 問 26 へ
4. 仕方なく子どもも同行させた ( ) 泊	
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ( ) 泊	
6. その他 ( ) ( ) 泊	

問 25-2 問 25-1 で「1」に○をつけた方にうかがいます。親族・知人に預けた際の困難度はどの程度でしたか。(ひとつに○)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんが5歳以上（来年度就学予定）である方に、  
小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問28へ

問26 宛名のお子さんについて、小学生になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（1）小学校低学年、（2）小学校高学年それぞれの希望をご記入ください。事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

（あてはまるすべてに○、それぞれ希望する週あたり日数を数字で記入）

過ごさせたい場所	(1) 小学校低学年 (1～3年生)の間	(2) 小学校高学年 (4～6年生)の間
1. 自宅	週 ( ) 日くらい	週 ( ) 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ( ) 日くらい	週 ( ) 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 ( ) 日くらい	週 ( ) 日くらい
4. 放課後子ども教室 ※1	週 ( ) 日くらい	週 ( ) 日くらい
5. 学童保育所 ※2 *利用を希望する時間(24時間制)も記入	週 ( ) 日くらい →下校時から( )時まで	週 ( ) 日くらい →下校時から( )時まで
6. こどもサポートセンター	週 ( ) 日くらい	週 ( ) 日くらい
7. その他(公民館、公園など)	週 ( ) 日くらい	週 ( ) 日くらい

⇒ 問26-1へ

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

問26-1 問26で「5」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（それぞれひとつに○。また利用したい時間帯を( )内に(例)9時～18時のように24時間制で記入）

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇨ 利用したい時間帯 ( ) 時から ( ) 時まで
------------------------------------------------------------------	-------------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇨ 利用したい時間帯 ( ) 時から ( ) 時まで
------------------------------------------------------------------	-------------------------------

問27 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（ひとつに○。また、利用したい時間帯を( )内に(例)9時～18時のように24時間制で記入）

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇨ 利用したい時間帯 ( ) 時から ( ) 時まで
------------------------------------------------------------------	-------------------------------

**育児休業や短時間勤務制度など  
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 28 育児休業給付や育児休業保険料免除制度をご存じですか。(ひとつに○)

※育児休業給付とは、子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月)になるまで育児休業給付が支給される仕組みのことです。

※育児休業保険料免除制度とは、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みのことです。

1. 育児休業給付、育児休業保険料免除制度のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 育児休業保険料免除制度のみ知っていた
4. 育児休業給付、育児休業保険料免除制度のいずれも知らなかった

問 29 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。  
(母親、父親それぞれひとつに○、取得していない方はその理由を記入)

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった ⇒ 問 30 へ	1. 働いていなかった ⇒ 問 30 へ
2. 取得した(取得中である) ⇒ 問 29-1 へ	2. 取得した(取得中である) ⇒ 問 29-1 へ
3. 取得していない ⇒ 理由を選択し、問 30 へ	3. 取得していない ⇒ 理由を選択し、問 30 へ

⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (複数可)

母親	父親	
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他 ( )



問 29-1 問 29 で「2」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。  
 (母親、父親それぞれひとつの数字を記入)

(1) 母親	<input type="text"/>	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒ 問 29-2～7へ
(2) 父親	<input type="text"/>	2. 現在も育児休業中である	⇒ 問 29-8へ
		3. 育児休業中に離職した	⇒ 問 30へ

問 29-2 問 29-1 で「1」と回答した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したタイミングはいつでしたか。(母親、父親それぞれひとつの数字を記入)

〈例〉 ・年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に保育施設に入所した →「1」  
 ・年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかった →「1」

(1) 母親	<input type="text"/>	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
(2) 父親	<input type="text"/>		

問 29-3 問 29-1 で「1」と回答した方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(母親、父親それぞれ ( ) 内に数字で記入)

(1) 母親

実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月	希望 ( ) 歳 ( ) ヶ月
----------------------	-----------------

(2) 父親

実際の取得期間 ( ) 歳 ( ) ヶ月	希望 ( ) 歳 ( ) ヶ月
----------------------	-----------------

問 29-4 問 29-1 で「1」と回答した方にうかがいます。お勤め先に、子どもが満3歳まで取得できる育児休業制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(母親、父親それぞれ ( ) 内に数字で記入)

(1) 母親  ( ) 歳 ( ) ヶ月      (2) 父親  ( ) 歳 ( ) ヶ月

問 29-5 問 29-3 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

A. 「希望」より早く復帰した方 (母親、父親それぞれ、あてはまるすべての数字を記入)

(1) 母親	<input type="text"/>	1. 希望する保育所に入るため
(2) 父親	<input type="text"/>	2. 配偶者や家族の希望があったため
		3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
		4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
		5. その他 ( )

B. 「希望」より遅く復帰した方 (母親、父親それぞれ、あてはまるすべての数字を記入)

(1) 母親	<input type="text"/>	1. 希望する保育所に入れなかったため
(2) 父親	<input type="text"/>	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
		3. 配偶者や家族の希望があったため
		4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
		5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
		6. その他 ( )

問 29-6 問 29-1で「1」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(母親、父親それぞれ、ひとつの数字を記入)

(1) 母親	<input type="text"/>	1. 短時間勤務制度を利用した	⇒ 問 30 へ
(2) 父親	<input type="text"/>	2. 短時間勤務制度を利用しなかった	⇒ 問 29-7 へ

問 29-7 問 29-6で「2」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(母親、父親それぞれ、あてはまるすべての数字を記入)

(1) 母親	<input type="text"/>
(2) 父親	<input type="text"/>

- |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった</li> <li>2. 仕事が忙しかった</li> <li>3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる</li> <li>4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる</li> <li>5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した</li> <li>6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった</li> <li>7. 子育てや家事に専念するため退職した</li> <li>8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)</li> <li>9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった</li> <li>10. その他 ( )</li> </ol> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

問 29-8 問 29-1で「2」と回答した方にうかがいます。お子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育所などのような事業(保育所等)があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(母親、父親それぞれ、ひとつ数字を記入)

(1) 母親	<input type="text"/>	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
(2) 父親	<input type="text"/>	2. 1歳になる前に復帰したい

問 30 あなたの生活において、「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。(希望、現実それぞれひとつに○)

(1) 希望

1. 仕事時間を優先	2. 家事・育児時間を優先
3. プライベートを優先	4. その他 ( )

(2) 現実

1. 仕事時間を優先	2. 家事・育児時間を優先
3. プライベートを優先	4. その他 ( )

大和郡山市での子育てや子育て支援サービス  
についてうかがいます。

問 31 大和郡山市に対して、どのような子育て支援策の充実を図って欲しいと期待しますか。  
(○は5つまで)

1. 親子が安心して集まれる公園等屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所・幼稚園の園庭開放を充実する
3. 親子が安心して集まれる集いの広場等屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識・技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所、学童保育所等の働きながら子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園での保育サービスを充実する
11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できる NPO 等による保育サービスを行う
12. 安心して子どもが医療機関を利用できる医療体制を整備する
13. PTA 活動などの強化により、学校との連携を積極的に推進する
14. 労働時間短縮、休暇の取得推進、育児休業取得推進等、企業等に対して職業環境の改善を働きかける
15. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
16. その他 ( )
17. 特になし

問 32 下記の分野のうち、行政の取り組みに対してどのように感じていますか。  
(①~⑬、それぞれひとつに○)

	大変満足	満足	普通	やや不満	不満	わからない
①子どもの人権の尊重への取り組み	1	2	3	4	5	6
②児童虐待等防止の取り組み	1	2	3	4	5	6
③子どもの安全の確保への取り組み	1	2	3	4	5	6
④子育て家庭への支援の取り組み	1	2	3	4	5	6
⑤母子保健の充実への取り組み	1	2	3	4	5	6
⑥男女共同参画の取り組み ※	1	2	3	4	5	6
⑦多様な保育サービスの充実への取り組み	1	2	3	4	5	6
⑧子育てにやさしい就労環境づくりの推進への取り組み	1	2	3	4	5	6
⑨地域での子育て支援推進への取り組み	1	2	3	4	5	6
⑩子どもや子育てにやさしい地域環境の整備の取り組み	1	2	3	4	5	6
⑪特色ある教育の創造への取り組み	1	2	3	4	5	6
⑫放課後児童健全育成事業の充実への取り組み	1	2	3	4	5	6
⑬子どもの居場所づくりへの取り組み	1	2	3	4	5	6

※ 「男女共同参画」…男女がお互いに大切なパートナーとして思いやり、ともに心豊かな生活を送るため、一人ひとりの個性を尊重し、性別にかかわらず、個人の能力を十分に発揮することです。

問 33 将来、お子さんにどのような人に育ってほしいと思いますか。(〇は3つまで)

1. ふるさとや日本の自然や文化、伝統を愛し、大切にする人
2. 逆境に負けない忍耐力と自立心を身につけた人
3. 公共心や社会常識、マナーを身につけた人
4. 専門的な知識や技能を身につけた人
5. 人の意見に耳を傾け、柔軟に受け入れられる人
6. 自分の意見を持ち、リーダーシップや行動力がある人
7. その他 ( )

問 34 あなたは、これからもお子さんに大和郡山市で育ってほしいと思いますか。(ひとつに〇)  
また、その理由をお聞かせください。

1. そう思う
2. どちらかというそう思う
3. どちらかというそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

} その理由を記入してください。

( )

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
-------------------------

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。